

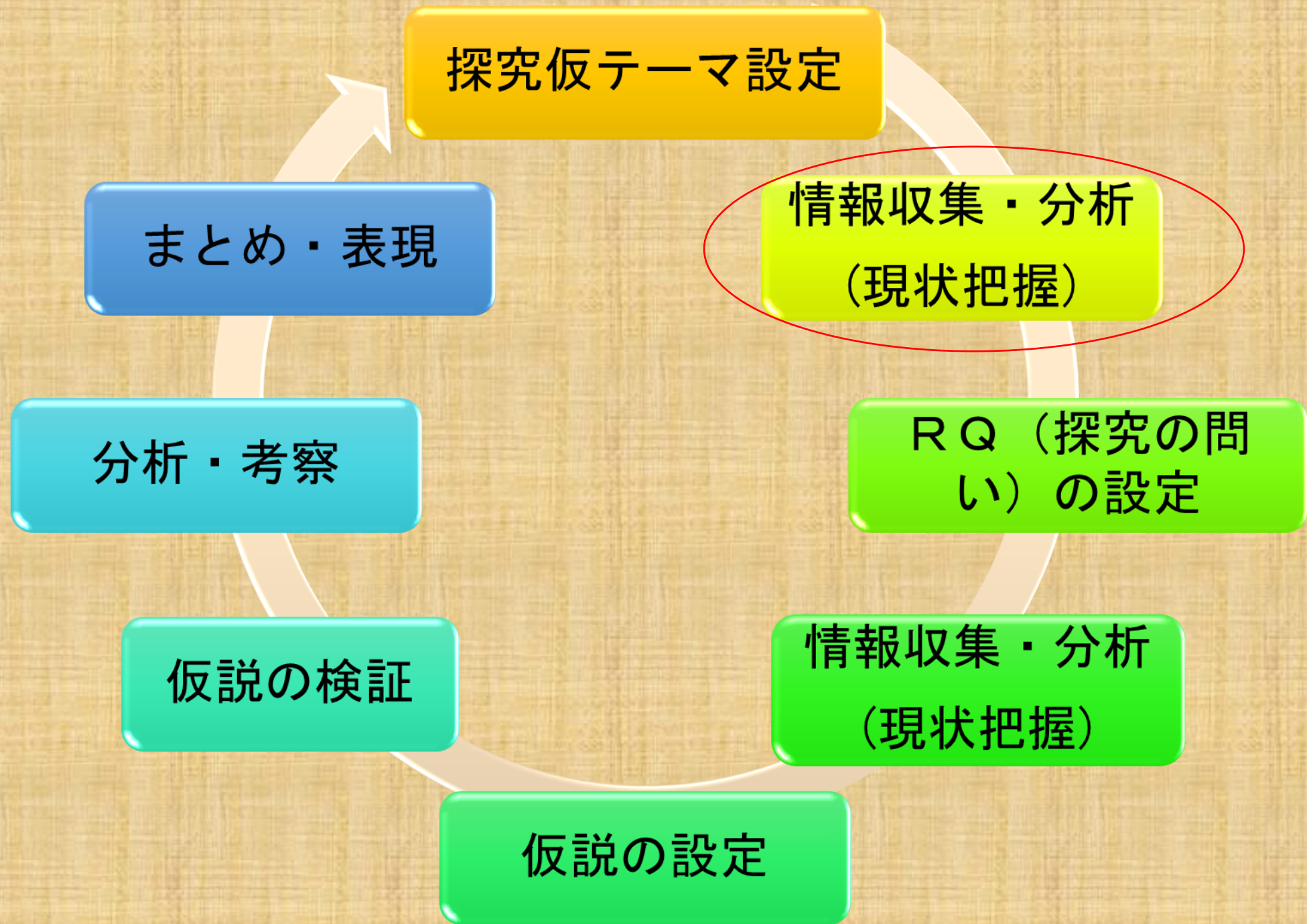
0519 探究 I

～アンケート・インタビューの基礎～

本日の内容

☆アンケート・インタビューの方法について【講義】

☆アンケート・インタビュー立案計画【グループ】



（講義） どのように現状把握するのか？

【インタビューの方法】

☆インタビューの目的・特徴

- ・ 量的データだけではわからない
その人の考えや具体（考えの背景など）を
対象者の「語り」から明らかにすること
- ・ 全体の傾向を把握することはできないが、
個別具体の詳細な情報を得ることが可能

1. 事前準備

①情報収集

…書籍やネット等で先行研究を調べ、探究テーマに関する知識を増やしておく。

👉調べて分かることをわざわざインタビューで聞く必要はない。

②対象選定

…誰に聞くとよいか。

例 専門家 若高生 保護者 小学生 など

③質問項目

…どんなことを尋ねたいのか。事前に質問項目を用意しておく。

👉インタビューの目的（明らかにしたいこと）と質問項目がマッチしているかをよく検討する 担当教員や友人に確認してもらう

☆2種類のインタビュー方法

A) 構造化インタビュー

- 対象者**全員に同じ質問項目**を聞く。
アドリブは入れずにマニュアル通りに進める。
(対象者による偏りを防ぐため)

B) 半構造化インタビュー

- 対象者全員に聞く「**共通の質問**」と
対象者とのやりとりのなかで**浮かんだ疑問**を聞く。
(対象者に応じて深堀できる)

2. インタビューの申し込み（アポイントメント）

①方法 …電話、手紙、メール など

* 可能であれば最初は電話のほうがよい

②礼儀

3. インタビュー当日

①持ち物 …ノート(質問事項)、筆記用具、カメラ、chromebook、ボイスレコーダー等

②礼 儀 …5分前には到着する。

～メモの取り方～

- ・話の内容だけでなく、話をしている人の表情や話を聞いている中で感じたことなども記録する
- ・相手の話を遮らず「傾聴」することを意識し、話やすい雰囲気づくりに努める

4. お礼

* インタビュー後、できるだけ早く（その日のうちに）
お礼を伝える。（メールや手紙等）

【アンケートの方法】

☆アンケートの目的・特徴

- ・ **多くの対象**に対して同一の質問に対する回答を集めることで**全体としての傾向や状態を把握**することができる。
- ・ **量的データ**として回収することが可能。



【アンケートの流れ】

1. 事前準備

①目的の明確化

→アンケートによって何を明らかにしたいのかを明確にする
* 本当にアンケートする必要があるのかも慎重に検討する

②対象選定 → 知りたい内容に合った対象者を選ぶ。

③質問項目の検討

④実施方法の検討

→ペーパーかGoogleフォームか。郵送か手渡ししかSNSか。

⑤アンケートの作成

2. アンケートの形式と内容

- ①冒頭：氏名・所属、挨拶文、調査目的、回答方法、×切など
- ②文末：アンケートへのお礼が書けているか。
- ③質問：アンケートで何を明らかにしたいのかが明確か。
誰にでも理解できる質問文になっているか。

* 注意事項

- 基本的に個人名を記入させるのはN G（個人情報の観点から）
追跡調査をしたい場合など特別な事情がある場合に限り、研究協力者に
事前に許可をとったうえで個人名を回答してもらう

～回答形式の検討～

- YES/NO方式
- 4 件法方式

例 1. はい 2. いいえ

例 1. あてはまる 2. ややあてはまる
3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

- 選択肢方式

例 1. 毎日 2. 週 5 ～ 6 回
3. 週 3 ～ 4 回 4. 週 1 ～ 2 回

- 自由回答方式

例 ～についてどう思いますか？

☆質問内容に応じて適切な回答方式を選択しよう！

3. アンケートの実施

→探究活動の一環でアンケートを実施する前に

必ず担当教員の許可を得ること（校内ルール）

* 基本的に学年全体、学校全体などを対象としたアンケートは実施できない（研究上どうしても必要な場合は要相談）

Google Formの必要な設定について

Case1: スマホからでも回答できるようにしたいとき

【Googleフォームの設定】

1. [公開] → [回答者] → 「管理」 → 「リンクを知っている全員」にする。



Case 2 : 回答者が回答した後に現れる画面を変更したいとき

【Googleフォームの設定】

1. [設定] → [表示設定] → 「確認メッセージ」の編集を押す。
「ご協力ありがとうございました。」と入力し [保存] を押す。

The image shows a Google Forms interface with a sidebar on the left and a settings panel on the right. The sidebar has tabs for '質問' (Questions), '回答' (Responses), '21' (Responses), and '設定' (Settings). The '設定' tab is selected and circled in red, with a blue arrow pointing to the settings panel. The settings panel has a dropdown menu with '回答' (Responses) selected. Below it, the '表示設定' (Display Settings) section is expanded, showing options for 'フォームの表示' (Form Display) and '送信後' (After Submission). The '確認メッセージ' (Confirm Message) option is circled in red, and the '編集' (Edit) link next to it is also circled in red. The main form area shows a section titled 'CSCからの課題' (Assignment from CSC) with a question 'クラスを選んでください。' (Select a class.) and a radio button option '1'.

質問 回答 21 設定

12 セクション中 1 個目のセクション

CSCからの課題

フォームの説明

クラスを選んでください。 *

☐ 1

回答
回答を収集、保護する方法を管理できます

表示設定
フォームと回答の表示方法を管理できます

フォームの表示

進行状況バーを表示 ☐

質問の順序をシャッフルする ☐

送信後

確認メッセージ [編集](#)
回答を記録しました

別の回答を送信するためのリンクを表示 ☒

結果の概要を表示する
[結果の概要](#)を回答者と共有できます。 [重要情報](#) ☐

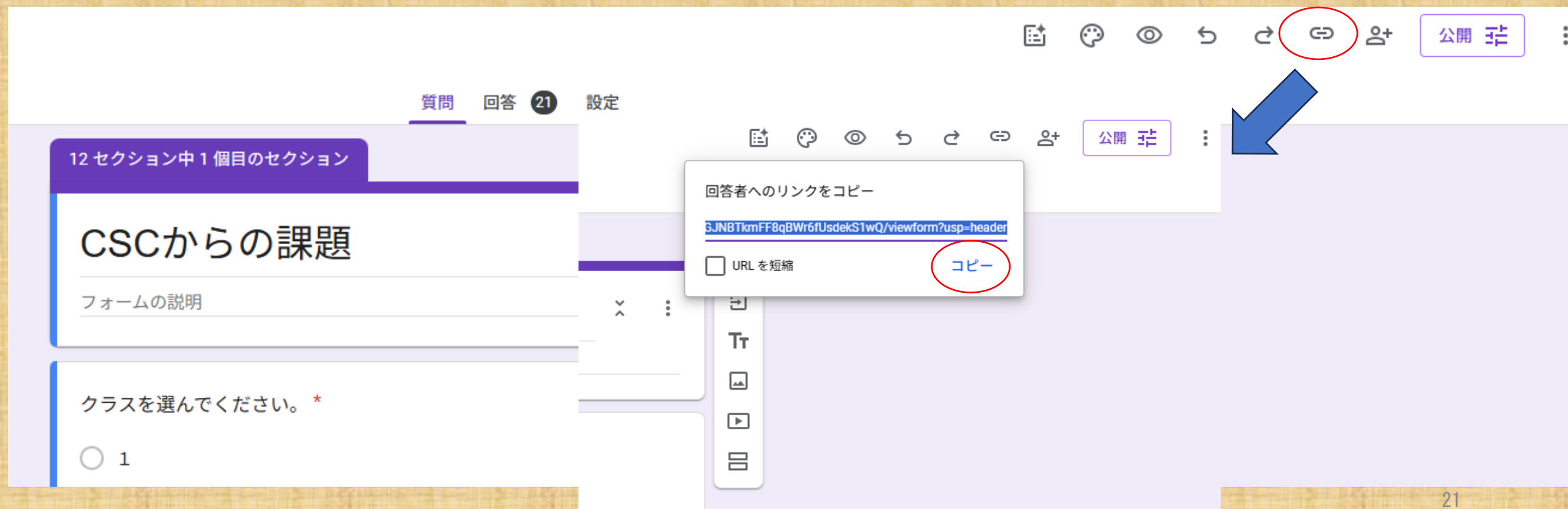
制限事項:

すべての回答者に対して自動保存を無効にする ☐

Case 3 : フォームのリンクを取得して外部に共有したいとき

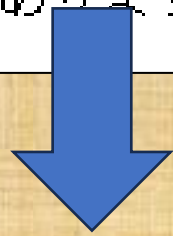
【Googleフォームの設定】

1. [] → [URLを短縮] → コピー
2. 2でコピーしたURLをスプレッドシートの該当する人に貼り付ける。



質問項目に気を付けよう！！

1. 昨今、多くの企業が英語のスキルを重視していますが、あなたは英会話スクールの受講についてどの程度興味がありますか？←



誘導バイアス①

○あなたは英会話スクールの受講についてどの程度興味がありますか？

＊前提としている文章が回答者に影響を与える可能性があるので「×」

5. あなたがよく利用するコンビニを選んでください。←

1.セブンイレブン 2.ファミリーマート 3.ミニストップ 4.ポプラ 5.その他←

←

ポプラってなに？

ローソンないん？

→作成者の「当たり前」は回答者の「当たり前」ではない
客観的な事実に基づく選択肢に！

7. 学習塾を選ぶ時、マンツーマンで講師が優れていることを重視しますか。←

←

「はい」と答えた人が

- ・マンツーマンであること
- ・講師が優れていること

→どちらを重視しているかが不明・・・

1つの質問文に要素を複数入れない！

同意バイアス

誘導バイアス

中立な質問になっているかによく注意しよう！
＝回答者の回答に影響を与えかねない質問は「×」

アンカリング

曖昧な内容

論点複数

チェックシート開発しました！！

インタビューやアンケートを実施する前に
必ず活用するようにしてください！

【保存版！！】質問項目チェックリスト * 必ず複数人で確認すること！

① 目的・設計全体の確認

- ☐ 調査の目的は明確か(何を明らかにしたいのか)
- ☐ その目的に対して本当に必要な質問だけになっているか
- ☐ 調査結果を「どう使うか」まで想定できているか
- ☐ インタビュー／アンケートの手法(定性・定量)に合った質問か
- ☐ 対象者(年齢・立場・知識量など)に適しているか

② 質問内容の妥当性

- ☐ 1つの質問で1つのことだけを聞いているか(二重質問になっていないか)
- ☐ 回答者が実際に答えられる内容か(経験・記憶・判断可能か)
- ☐ 仮定や前提を押し付けていないか(バイアスがかかっていないか?)
- ☐ 抽象的すぎず、具体的すぎないか

③ 表現・言葉遣いのチェック

～この後の活動について～

①関心が似たメンバーでグループに

②グループで調査計画の立案

→アンケートorインタビュー

→何を聞くか？

* 各グループに担当の先生がつくので積極的に相談を！

* 完成前に必ずチェックリストを使って担当の先生の確認を受けること

【見通し】 5/19(今回) と5/26 (次回) で完成

→6/2の授業までにデータ収集！